私たちのまちは急速に「森」になりつつある。 昼間は美しい景観を保っている地区が、夜にな ると灯りがともらず、静かな暗闇の中に沈んでい る。養父市の面積の多くを占める山林は集落のそ ばに迫り、秋になると山の動物があちこちを歩き

コロナ禍で人の動きが止まったとき、空を見上 げると子どもの頃と同じ澄んだ空気があって何十 年前かが手を伸ばせばつかめるような気がした。 町の隅々に向かうバスが行き交い、「豊かさ」が 「幸せ」と感じられた時代。司時に自給自足が暮 らしにあり、地区の祭りや文化が大切に伝え続け

かつてに比べてはるかに便利で、有り余るほど のものに囲まれた現在。なのに漠然とした不安を

私たちがここで幸せに生きていく方法はなんだ ろう?アーティストの思考と経験から、それを市 民の皆さんに問いかけてみたい。

During the day it is a picturesque landscape, but at night it becomes submerged in an eerie, quiet darkness. A vast

stopped. Time seemed to stand still. One day I happened to look up at the sky and it was as if I was gazing at the same to my childhood when many buses would frequently come and go to every corner of the city, and there was a sense of

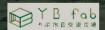
We should feel a sense of richness and fulfillment, but instead I feel emptiness and unease.

How do we go on living in a world that has so much yet so little? What does it mean to be happy? These are the questions that our artists' works aim to explore.

YB fab 野外アート展 森のまちからはじまる

「YBfab野外アート展」は「市民の皆さまに多く利用していただき、新たな文化・芸術の発信の場として 活用する」というYBファブの理念に沿って開催する初めての展覧会です。 地元のアーティスト達が創る、「観て」「触れて」「感じる」本アート展が先駆けとなり、YBファブが アーティストや利用する皆さまの芸術・文化発信の拠点となり、多くの人が集うにぎやかな場となること

養父市長 広瀬 栄



お問合せ/養父市市民生活部 まちづくり文化交流課 079-662-0071 (平日9:00~17:00)

「人と文化と郷土をつなぎ、未来を創る 学びと交流の拠点」をコンセプトとした。 ホール、公民館、図書館、公園としての 機能を備えた複合施設です。

を祈念いたします。

〒667-0021 兵庫県養父市八鹿町八鹿538-1

- ●電車/JR山陰本線八鹿駅より西南へ徒歩10分
- ●バス/八鹿駅前バスのりばより 「やぶ市民交流広場前」「諏訪町」下車すぐ
- 車/北近畿豊岡自動車道 八鹿氷ノ山インターより10分



2022年11月5日(土)~11月20日(日)

養父市立や、ぶ市民交流広場(YBfab)芝生広場、他 観覧無料

主催:養父市・養父市教育委員会